



高山労働基準監督署発表
平成30年11月1日(木)

担 当	岐阜労働局 高山労働基準監督署	
	監督課長	溝口 裕之
	安全衛生課長	梅田 健貴
	電話	0577-32-1180
	夜間	0577-32-1181

「平成 30 年度 STOP! 冬季労働災害プロジェクト」の実施について

～ 冬季の転倒災害は 1 年間に発生する転倒災害の 7 割を占めています～

高山労働基準監督署(署長 村瀬直貴)は、平成 30 年 11 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの間、冬季労働災害防止に向けて「平成 30 年度 STOP! 冬季労働災害プロジェクト」を実施します。

飛騨地区は、冬季の厳しい気象条件の影響を受け、積雪・凍結・寒冷に起因した冬季特有の災害が多発しています。

平成 29 年に発生した休業 4 日以上の労働災害による被災者数は 177 人であり、転倒災害による被災者数は 49 人と最多を数えますが、そのうち、1 月～ 3 月、11 月～ 12 月の晩秋から春先までの転倒災害による被災者数は 35 人と、実に 1 年間に発生する転倒災害の 7 割以上を占めています。

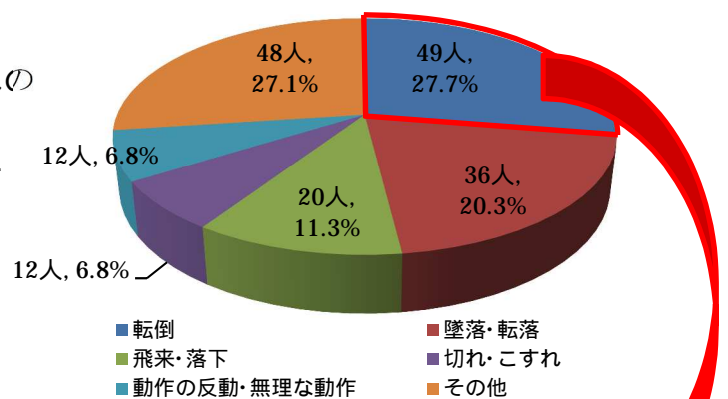
転倒災害以外にも、凍結した路面によるスリップを原因とした交通労働災害、除雪作業時の重機の転落災害、雪下ろし作業時の墜落災害、燃烧式暖房器具使用時の一酸化炭素中毒などの労働災害も散見されます。

今季も同様に冬季特有の労働災害の発生が懸念されることから、「平成 30 年度 STOP! 冬季労働災害プロジェクト」を実施し、

事業場に対する各種指導時における
事業場への呼びかけ
労働災害防止関係団体や事業者団体への
周知

岐阜労働局ホームページでの呼びかけ
を重点的に行うこととしています。

事故の型別労働災害発生状況(H29)



月別転倒災害発生状況(H29)

